



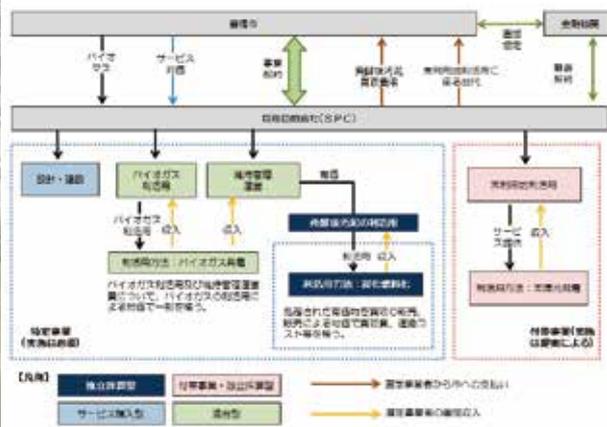
優秀賞



豊橋市



豊橋市上下水道局
クリンちゃん



下水道分野

バイオマス資源活用施設整備・運営事業

取組概要

未利用バイオマスのエネルギー利用を行うため、下水汚泥、し尿・浄化槽汚泥及び一般廃棄物である生ごみ（家庭系・事業系）を集約し、PFI手法により公共下水処理場である中島処理場にバイオマス利活用施設を整備し、電力と炭化燃料に100%エネルギー化する取組み。

これにより、市全体の財政負担軽減、地球温暖化防止にも寄与する。また、この取組には、38万市民の協力のもと、生ごみの分別収集を行い、市民と行政が一体となった、市全体の取組みでもある。

受賞理由

下水汚泥、し尿・浄化槽汚泥、生ごみの集約処理に際し、PFI方式を活用した維持管理手法により、施設更新等のコスト縮減を実現するとともに、電力と炭化燃料に100%エネルギー化することで地球温暖化防止に貢献する点が評価された。

取組のポイント

- ・「生ごみ分別」を市民に一手間掛けていただくことで、施設の能力が発揮でき、目的を達成することができる。市民とともに創り上げる、市民協創の事業。
- ・「生ごみ」が市民の協力により、新たなエネルギー資源に生まれ変わるイノベーションを起こす。ごみ＝廃棄物という概念が、将来にわたり変わっていくことを期待した事業。
- ・本施設は、複合バイオマス施設としては国内最大規模を誇り、38万市民のスケールメリットを活かし、効果的・効率的に持続可能なエネルギー資源の循環を図る事業。

受賞者について



受賞者

豊橋市上下水道局 下水道施設課

コメント

この度は、優秀賞という大変名誉ある賞をいただき誠にありがとうございます。この受賞を励みに今後も先進的な取り組みにチャレンジし持続可能な社会を実現させていきたいと思っています。

団体概要

豊橋市上下水道局は、水道事業及び下水道事業を運営する地方公営企業です。
昭和6年に下水道工事に着手し、昭和10年に野田処理場の供用開始以来、長い歴史があります。
現在は安心して快適な生活環境づくりのためインフラの強靱化など再整備事業に取り組んでいます。

問い合わせ先

豊橋市上下水道局 下水道施設課
課長補佐 正岡 卓
0532-46-2854
gesuishisetsu@city.toyohashi.lg.jp